

# 特殊セメントを使用した 最近の洗い出し塗りについて

水村左官工事  
水村 辰也

## 1. はじめに

ポルトランドセメントが市販されてから今日まで、高級な左官仕上げとして洗い出し塗りが施工されてきたが、その後、樹脂塗りの登場によって一時期洗い出し塗りは姿を消してしまった。しかし、最近になって専用のセメントや凝結遅延剤の応用によって、床を中心に復活傾向にある(写真1)。

これらの工事に使用される主材のセメントは、床用に開発された物で壁の工事にも使用され、現場で配合した在来品と比べ、品質や施工法に若干相違があるため、施工に先立ち実験を行ってきたので、その結果と実例を示し、関係各位の参考に供したい。

## 2. 洗い出し用セメントの特性

### (1) 物理的性質

表1に、洗い出し用セメントを普通セメントとを比較した場合の性状を示してのものであるが、試験結果によると、専用セメントは凝結時間が著しく早く、可使時間が短いことが分かる。また、曲げ強度は押えられ、収縮率も小さくなっていった。これらの性質を考慮して施工に当たる必要がある。

### (2) 現場配合セメントとの比較

表2は、従来の現場配合材と専用セメントとを比較し、その結果を求めたものであるが、実験では実際に使用する配合比で練って確認した。その結果、凝結時間は従来の配合材に比べ、約2倍も早いことが分った。このため、表面が凝結遅延する薬剤塗布が必要と思われ。メーカーでも遅延剤塗布を必須条件としている。

曲げ強度の結果でも、縦来の配合材に比べ約2倍の強度が出た。元々、床用途なので床の洗い出しには好適と思え



写真1 大磯3分砂利の洗い出し

表1 洗い出し用セメントと(普)セメントの比較

供試体	凝結時間 始発～終結 (時分)	曲げ強さ(N/mm <sup>2</sup> ) 材齢28日水中	長さ変化率(×10 <sup>-4</sup> ) 材齢28日
(普)セメント	2-50 ~ 4-10	7.8	8.9
洗い出し用	1-10 ~ 1-45	5.8	7.1

・測定方法 ①凝結時間=JIS R 5201 ビカー針装置  
②曲げ強さ=JIS R 5201 ミハエリス抗折試験機  
③長さ変化率=JIS A 1129 コンタクトゲージポイント法

るが、壁に使用するには下地を強くする必要があり、軽量モルタル等の下地には要注意と云える。また、15mm厚に成型した収縮試験用供試体の長さ変化も従来品に比べ小さいので、ひびわれ発生は少ないと思われる。

図1に、壁面での従来工法と薬剤(凝結遅延剤)塗布工法を示したが、洗い出し専用セメントは凝結が早いため、伏せ込みは早い時期に終らせ凝結が始まる前に終了させる。途中で圧力を掛けるとひびわれするので要注意である。洗う場合は、以前から洗い出しポンプを使用して洗っていたが、この洗った水とスランジが環境汚染になるので、周囲に捨てられなくなっており、最近は、スポンジを利用した洗い作業になっている。この方法は、洗う時にノロを水